

第5学年 「北っ子環境調査隊！」

学校に隣接する「岩が池」を教材に学習しています。まずは生き物探しです。透明な小エビや小さな魚がたくさん取れ、子どもたちは歓声を上げていました。教室に戻ってから、捕獲した生き物を水槽に入れました。子どもたちは、水槽の中で泳ぎ回る多くの生き物を見て、大喜びでした。



第5学年 「北っ子環境調査隊！」

竹炭に水の浄化作用があることを学びました。その学びを生かし、「岩ヶ池」の水をきれいにするために、自分たちで作った竹炭を池に入れる活動を行いました。その様子を刈谷ホームニュースに掲載していただきました。



雨の中、ネットに入れた竹炭を岩ヶ池に沈めた児童たち

竹の伐採や竹炭作りは、毎年5、6年生が中心となつて実施している。今年度も多くの児童らが自然の大切さを学ぶ。

竹の伐採や竹炭作りは、毎年5、6年生が中心となつて実施している。今年度も多くの児童らが自然の大切さを学ぶ。

富士松北小学校

竹炭で岩ヶ池をきれいに

学校近くにある「北っ子の森」でPTAやボランティアと一緒に竹を切ったり、遠足で小堤西池カキツバタ群落を訪れたり、ブドウ狩りを体験したり。自然との触れ合いを大切にした学習が盛んだ。森の整備で間引きした竹は校内にあるかまを使い、造園

5年生は65人が参加した。手を真っ黒にしながら手分けして竹炭を小さく割り、8つのネットに入れて岩ヶ池に沈めた。雨の中の作業だったが、藤井幸志君は「少しでも池がきれいになればうれしいです」と笑顔。野々山結衣さんも「生きものが快適にすめるようにみんなでがんばります」と白い歯を見せた。

業の渡辺一三さん、高須町Ⅱの協力で竹炭に。3月16日には5年生の総合的な学習の一環で、この竹炭を岩ヶ池に沈めて水質浄化を図る取り組みがあった。